

松木日向緑地の 竹林整備

2023年2月16日（木）

報告

今年度最後の竹林伐採

「地域ボランティアプログラム（松木日向緑地プログラム）」の活動として、都立大・南大沢キャンパス内にある松木日向緑地の竹林整備活動第9回目を行った。今年度、地域ボランティアプログラムの最終回である。参加者は10名（サポーター4名、メンバー6名）で、その他、遊学会1名と職員2名であった。

午前9時20分、スポーツ門の倉庫前に集合し、準備体操を行った後、13号館裏手の竹林に向かった。12日日曜日に竹林整備を実施した際、10日の雪で倒れた枝葉を伐採・除去していたので、遊歩道は歩きやすくなっていた。遊学会の助言で、今回は急斜面の太い竹を多く切った。

竹林伐採の様子



今回の竹林伐採場所



首都大学東京・東京都立大学 ひなたブック製作委員会『ひなたブック』, 2007より

竹炭作り準備

切った竹を竹炭にするため、温室脇の炭焼き窯近くまで山道を歩いて各自担いで運んだ。炭焼き窯のところで、遊学会の北出さんから竹炭の作り方について説明を受けた。実際に、3月、炭焼き窯で竹炭作りをするので、見に来れる人は来てほしいとのことであった。

今季最後のボランティアプログラムは無事に終了しました。お疲れ様でした。長いトンネルを駆け抜けた爽快感がありました。

炭焼き窯と説明風景

